



左：亀島 淳太ちゃん
2020年9月27日生まれ
右：千咲ちゃん
2023年6月4日生まれ

いつもオカンのクセ強めなスキンシップを受け止めてくれてありがとう！これからも嫌がらず付き合ってくれると嬉しいな（笑）2人とも愛してる!!!（上町）



長坂 優芽ちゃん
2021年8月17日生まれ
ゆめちゃん、いつもニコニコ元気いっぱいママとパパを幸せにしてくれてありがとう^^これからも元気いっぱいの優しいゆめちゃんいてね♪♪（権田町）



豊川 楓優ちゃん
2023年1月16日生まれ
ぱぱとまはは、すくすく育っていく楓優を見てるのが幸せです。いつも幸せをありがとう☆これからも笑顔がたくさん見せてね！（鷺塚町）



左：堀口 英里ちゃん
2021年11月9日生まれ
右：珠里ちゃん
2020年4月23生まれ
天真爛漫なしゅりちゃん、恥ずかしがり屋なえりちゃん！2人とも元気に健やかに育ってくれてありがとう！いつまでも家族仲良く楽しく過ごそうね！2人はパパとママの宝物だよ♡（西山町）

すいすい水族館

カエルが鳴くと雨が降る？

問 海浜水族館 ☎48-3761

毎年、6月頃に梅雨が訪れます。湿度や気温が高いためカビが発生しやすいちょっと嫌な時期ですが、雨が降って作物が潤ったり、きれいな紫陽花が咲いたり良いこともあります。

カエルやイモリなど両生類のなかまは、梅雨のようなじめじめした環境が大好きです。「カエルが鳴くと雨が降る」といわれますが、それは両生類の呼吸と関係があります。呼吸と聞くと口から空気を吸ったり吐いたりする肺呼吸をイメージしますが、両生類は肺呼吸に加えて、皮膚を通して酸素を取り込み、二酸化炭素を排出する皮膚呼吸も利用しています。二酸化炭素は皮膚を透過しやすく、湿度が高くなるとより効率的にガス交換できるようになります。そのため湿度が高いと活動的になり、頻繁に鳴くと考えられています。

雨が近づいたときの鳴き声は「雨鳴き」や「レインコール」などと呼ばれます。雨が降っていても元気なカエルの鳴き声が聞こえてくれば、梅雨の楽しみのひとつになるかもしれませんね。



ニホンアマガエル▷

COVER

今月の表紙

碧南の赤シソ！可能性は無限大！

緑の畑の中に一面赤色に広がる光景が！碧南の赤シソ畑です。碧南の夏の風物詩である赤シソをもっと広く知ってもらうために1年前から特集の準備を進めてきました。赤シソの鮮やかな色と良い香りが印象に残る取材となりました。

